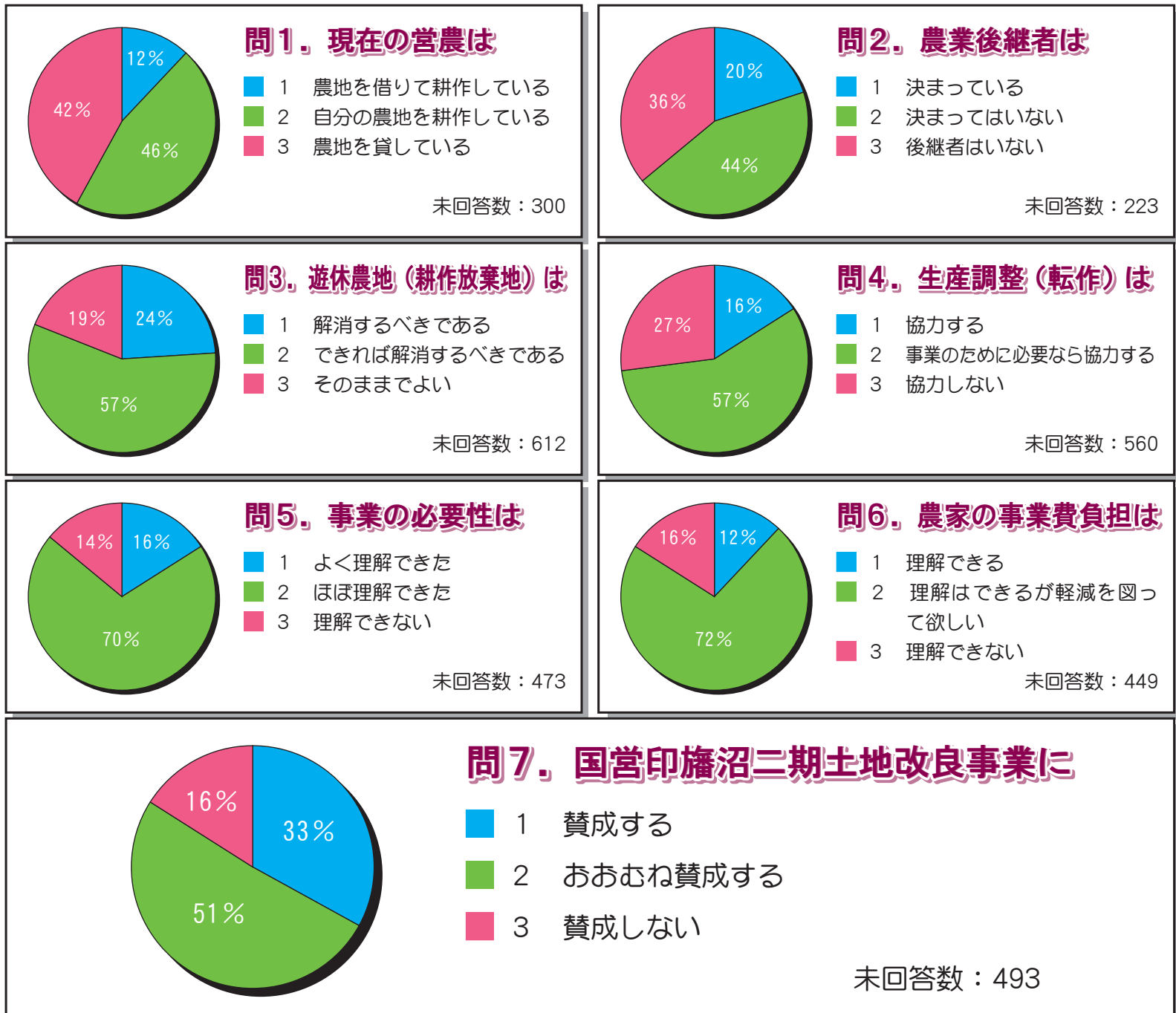


「国営印旛沼二期土地改良事業」に係る 意向確認の調査報告

国営印旛沼二期土地改良事業に係る意向確認の実施に当たり、組合員の皆様には農繁期にもかかわらずご協力を頂き、大変ありがとうございました。

尚、意向確認に係る調査を6,094名の組合員に対し行い、回答を頂きましたのは5,076名で83.3%の回答率となりました。(回収できぬ調査票の数は、1,018となっております。*H21.11.2現在)

それぞれの設問毎に集計結果をまとめましたのでご覧下さい。



結果はご覧のとおりですが、設問7でお聞きした「国営印旛沼二期土地改良事業」に対する回答では、お答え頂いた4,583名中、3,865名(84.3%)の方から賛成の意向が示されました。

しかしながら、この間も施設の老朽化は進み、本年5月には師戸機場において用水ポンプのシャフト破断で取水不能となる大事故が発生！また白山機場で低揚程用水ポンプが油漏れを起こすなど深刻な事故や故障が頻繁に発生しており、排水施設においても老朽化に伴う機能低下が著しいため、降雨時にポンプが停止すれば地域に重大な影響を及ぼすことが懸念され、来年も不安を抱えた状態で迎えることとなります。

今後の予定として、市町村役場において事業計画概要書を公告縦覧した後、皆様方から事業参加に対するご同意を頂くこととなりますが、国営事業の早期実施のためには、100%に近い同意率とこれを目標とした速やかなとりまとめが重要となっております。

印旛沼地区の基盤となる国営造成施設の更新事業を円滑に推進するうえで、皆様方のより一層のご理解とご協力をお願いいたします。